

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

RI第2670地区2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美

Rotary



2024

3

vol.9

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2670

2023-2024 Governor Office

Tokushima-City, Tokushima



世界に希望を生み出そう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

Mar. 2024 vol.9



メジロの歌声と梅の花が奏でる春のシンフォニー

3月は寒さが引き、自然が目覚め始める季節。メジロが梅の花に舞い降りる光景が春の始まりを告げます。梅の優雅な花が咲く中、メジロの歌声が響き渡り、やわらかな風に乗って春の訪れを告げます。自然の調和が織りなす美しい光景は新たな生命の芽吹きと希望の象徴。冷たい冬の幕が閉じ、温かな春の扉が開かれる瞬間です。メジロが梅に舞い、春の訪れを喜びの歌で告げることで、爽やかな風が吹き抜けるようです。

CONTENTS

ガバナーあいさつ	ガバナー 吉岡 宏美	4
米山奨学生と小学生との国際交流		5
藍を学ぶインターンシップ		6
生き生き幸せフェスティバルでの花の種配布		7
「命を守る活動」人道支援プロジェクト		8
高知ロイヤルロータリークラブ地区事業(子ども食堂支援)		9
地区大会のご案内		10
1月度出席報告		12
受賞者一覧		13

Governor's
Message

3月是水と衛生月間です。

国際ロータリー第2670地区 2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美国際ロータリー第2670地区
2023-2024年度 ガバナー

吉岡 宏美

ロータリーの特別月間のうち、3月は「水と衛生月間」です。この月間は、地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

また、3月13日を含む1週間(月から日曜日)を「世界ローターアクト週間」として祝うことを、ロータリークラブとローターアクトクラブに奨励しています。

ロータリークラブには、地元のローターアクトクラブとの共同プロジェクトや親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンはローターアクターから若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターはロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。

3月を迎え、地区では地区大会の準備に取り組んでいます。5月17日、18日の両日に地区、各クラブのロータリー会員、ローターアクト会員等関係者の皆様にご参加をいただき開催いたします。RI会長代理には国際ロータリー第2620地区パストガバナーの高野孫左エ門様(Magozaemon Takano様)にご臨席をいただきます。また、ご来賓、各地区ガバナーの皆様にもご参加いただき盛大に開催したいと考えています。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

Club
Newsletter

米山奨学生と小学生との国際交流

高松東ロータリークラブ ロータリー財団委員会
委員長 坂井 幸博

寒波吹き荒れる1月24日(水)、高松東RCは、RI2670地区ロータリー財団の地区補助金事業の一つとして、高松市立円座小学校の児童と米山奨学生ら外国人とが面談する「子ども国際交流」を小学校体育館で開催しました。小学6年生120名と、米山奨学生を中心とした外国人8名との面談です。2670地区の米山奨学委員会の役員や地区ロータリー財団の赤松委員長も活動見学されました。高松東RCの会員や地元円座地区社会福祉協議会の役員を含め、結果として総勢150名の交流会となりました。午後1時10分、宮竹校長先生の挨拶で会が始まり、主催者の藤井高松東RC会長が活動主旨を説明しました。そして活動開始、外国人8名が自国の文化や観光、自分の趣味や家族、国の言葉などを順に紹介しました。子ども達はメモに追われていました。8名の自国紹介が終わり、ここで前半終了、休憩となりました。後半は外国人と子ども達との面談です。離れていた椅子を近づけ、輪が小さくなります。最初は静かな声も、少しずつ、熱気が伝わり始めました。司会をしてるRC会員の堀尾さんが、手慣れた口調で、滑らかに進めていきます。報道機関もビデオを撮ったり、記事を書きます。奨学生が自国の言葉を、一人ひとりに教えています。8つの扇が独立してできてきました。まだまだこれから盛り上がりようとしていましたが、ここで終了の合図がでてしまいました。赤松RI2670地区ロータリー財団委員長が講評を伝え、山



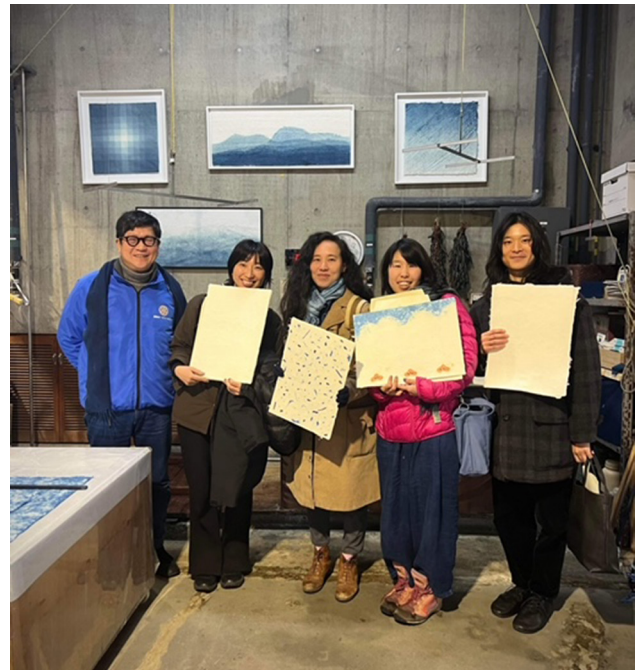
村次期高松東RC会長のお礼の挨拶で会を終了しました。今回の活動は多くの委員会に関連する活動です。ロータリー財団、米山記念奨学、青少年奉仕、国際奉仕、クラブ会員の多くの自主参加はある意味ではクラブ奉仕で、マスコミや地元社会福祉協議会の参加は、広報にも大いに影響を与えたのではないのでしょうか。この意義ある活動を今後も発展させて行きたいと思います。

Club
Newsletter

藍を学ぶインターンシップ

国際ロータリー 2670 地区職業奉仕委員会
委員長 三谷 芳広 (徳島 RC)

本研修は、藍染に対する技術習得を超え、職人と100年企業の心と思いに焦点を当てたものです。多世代にわたる藍染作家から、若くして起業した女性に至るまで総勢7名の藍染作家に、藍染を通じた生計の立て方や社会への貢献について深い理解を得ました。伝統工芸の阿波紙・大谷焼き、ロータリー会員の日新酒類、志まや味噌、そしてしじら織の長尾織布など、歴史ある組織の訪問は、受講生の知識拡大に寄与しました。特に、長尾織布の店舗リニューアルでは、商品と企業の魅力向上に直接貢献。また、ロータリー会員の徳島カントリークラブでのゴルフ体験は、新たな体験の提供により、研修の価値を一層高めました。



Club
Newsletter

生き生き幸せフェスティバルでの花の種配布

新居浜ロータリークラブ 社会奉仕委員会
委員長 日野 英典

令和5年10月1日(日)、新居浜ロータリークラブの社会奉仕委員会事業である「花の種配布」を新居浜市総合福祉センター(愛称:ふれあいプラザ)で開催された「生き生き幸せフェスティバル」にて行いました。

この「花の種配布」は平成25年からコロナでの「生き生き幸せフェスティバル」の開催中止期間を除いて毎年行っており、花の種の購入にはロータリー財団、地区補助金を活用させていただいており、今回は10種類、合計3,000個の花の種を購入しました。

「生き生き幸せフェスティバル」は小野正師会員が会長を務めます「社会福祉法人 新居浜市社会福祉協議会」が主催となって行っている事業で、福祉・健康・医療を中心にその他館内ウォークラリーなど様々な催しがボランティアで開催される子どもからお年寄りまで十分に楽しめるイベントになっています。コロナの影響で中止されておりましたが、今年は4年ぶりに新居浜市総合福祉センターで例年の一日開催をコロナ対策として密を避けるため9月29日(金)～10月1日(日)の3日間で開催されました。

当日は会員メンバーが赤い新居浜ロータリークラブのタスキを掛けてPRしながら配布しました。配布に際しては新居浜ロータリークラブメンバーだけでなく新居浜西高校インターアクト部、新居浜ローターアクトク



ラブのメンバーにも協力していただきました。今年の「生き生き幸せフェスティバル」は3日間開催ということもあり10月1日の来場者の人数的な懸念がありましたが、10時から約1時間で3,000個の花の種を配布し終わりました。

新居浜が平和で花にあふれる生き生きとした街になることを祈念したいと思います。





「命を守る活動」 人道支援プロジェクト

高松北ロータリークラブ ロータリー財団委員会
委員長 合田 一洋

高松北ロータリークラブは、地区補助金事業として、少年少女達への「命を守る活動」人道支援プロジェクトをテーマに、令和5年8月19日(土)、高松市牟礼総合体育館において、ミニバスケットボール大会「高松北ロータリーサマーカップ」を開催しました。大会に参加した子どもたちと保護者およそ300人を対象に、AED講習およびポリオ撲滅活動の動画教育、パラスポーツ体験交流の3つの人道支援活動を実施しました。

ロータリー財団委員長がAEDの実演を行うために普通救命講習を事前に受講し、訓練用AEDと訓練用人形を用いて心肺蘇生法の講習を行いました。AEDを用いた救命処置の方法について体験として学ぶことによって、救うことのできる命があることを子どもたちに伝えることができました。



また、試合の空いた時間を利用して、ポリオ撲滅活動の取り組みを紹介した動画を見てもらい、人道支援活動が世界に広がっていることを知る機会にもなったと思います。「子どもたちの純粋なまなざしを見ていると教える側の大人が勇気づけられた。」とサポートで参加したクラブメンバーの感想もあったと聞きます。

3つ目にパラスポーツである車いすバスケットボールの体験会を開催しました。普段見慣れない競技用車いすに直に触れるとともに、パラスポーツ選手も交えたミニゲームを行いました。パラ選手との交流を通して広い視野で物事を見る機会になったと思います。



これらの人道支援活動を通して、さまざまな視点から命を守る活動があることをスポーツとの融合型のイベントとして開催することによって、多くの子どもたちや保護者に伝えることができたと感じます。

さらに、イベント当日は四国新聞社の記者の方に取材をしていただいたことで、ロータリークラブの公共イメージ向上にもつながったと思います。



Club
Newsletter高知ロイヤルロータリークラブ地区事業
(子ども食堂支援)高知ロイヤルロータリークラブ ロータリー財団委員会
地区事業担当委員 大前 昭浩

当クラブでは2019年より「子ども食堂支援事業」を継続して行っています。

コロナ禍を経ての子ども食堂の現状と課題を報告させていただきます。

当クラブの支援している「こども食堂こうち」は、2019年当時は3ヶ所を拠点に曜日別で子ども食堂を開催していましたが、新型コロナウイルスのまん延により食堂が開催出来なくなり、その後お弁当を配布することになりました。しかしコロナ禍が続き、ご厚意で利用が許可されていたお弁当を調理する場所も使用できなくなり、現在ではこのこども食堂の活動はお米や食材の現物支給をする事に変更を余儀なくされています。

お弁当配布をはじめた時は1食分のお弁当配布でしたが、現在の食材の現物支給は利用者さんが数回に分けて使用する事が出来るので大変好評のようです。

支給の方法は、近隣の方は直接取りに来られ、遠方の方にはクロネコヤマトさんの協力を得て、配達をしているそうです。時間内に施設に取りに来られない方は、施設前に食材をまとめて取り置きして、後で取りに来ってもらうという方法をとっているそうです。しかし、あとで取りに来られる方の施設前に取り置きしていた食材が何度も盗難に遭う出来事が起きました。

スタッフの中には「取った人も、食べ物が無くて困ってたから仕方ないね。」という人もいれば「食材支援をしているのだから、言えばいいのに、黙って取らなくても。」という人もおり、ボランティア支援といえども、どこまで線引きをしているものかわからず、スタッフの方の心労が溜まっているそうです。盗難の件はやはり、相手の方の状況はともかく何かあればスタッフや利用者さんが危険なので警察には届けているという事でした。

支援している「こども食堂こうち」も8年間という歳月の中で、スタッフへの負担が深刻な状況になってきている

事を代表者が打ち明けてくれました。

現在ボランティアスタッフは「人材の高齢化」「家庭の事情」「身体的事情」などにより少数で行っ

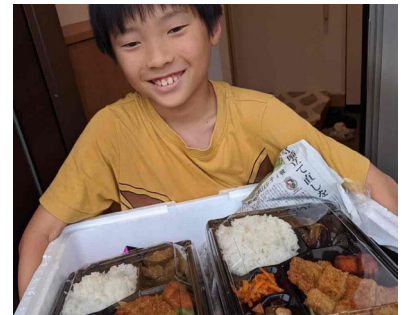
ている状況で、若い方たちにバトンを渡したいけれど中々引き受けていただける人材が現れないので困っているという事でした。そして苦渋の決断で、支援をする人を「本当に困っている人」「ひとり親家庭の人」などを主に支援する形にシフトチェンジしていこうとしていました。

その支援に該当するかどうかの見極めは8年間の支援中の人であれば家庭の事情が分かるのと、ソーシャルワーカーさんや社会福祉協議会の協力を得て行っていくという事でした。

その他にも精神的サポートとしてスタッフの方たちは支援している人の話をよく聞いてあげている

そうで、「解決しなくても話をするだけでも、気持ちが落ち着く。」と相手の方からは感謝されているようですが、その話を聞いているスタッフの方たちも心のケアが必要じゃないのかなと、少し心配しているそうです。

「こども食堂」は「困っている全ての方に支援を」という理想がありながら、限りある中でどこまで支援できるのかという問題と、スタッフの負担の問題、またそれを継続して行こう今後の「人材育成」が重要な課題であると改めて確認させていただきました。



2023-2024年度 第2670地区



地区大会

ロータリーとロータリー
RotaryとCommunity(地域社会)の歯車を回そう

ケンチョビアのイルミネーション



2023-2024年度
国際ロータリー第2670地区
ガバナー 吉岡 宏美

ご挨拶

2023年7月よりガバナーを務めさせていただき、地区74クラブの公式訪問を行いました。各クラブの皆様、そして各地区委員会の皆様と意見交換を行うとともに、ゴードンR. マッキナリーRI会長のテーマである「世界に希望を生み出そう」をどのように地区、クラブで進めるのか、実現するのかについて、様々な取り組みを進めてまいりました。ロータリーについて十分な理解、認識が不十分な私としては、常に真摯な姿勢でPGの皆様、会員の皆様からご教示をいただきながらどうか職責を努めてまいりました。ご指導いただきました皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

私自身のロータリーのテーマとして、「環境保全」にかかる取り組みも少し実施することができました。地域の皆様から評価の言葉もいただくことができました。お手伝いいただきました皆様に感謝いたします。

2024年5月17日・18日 第2670地区 地区大会が開催されます。2023-2024年度の地区最大のイベントとなります。大会で最も大切にすることは、ロータリーと地域の結びつきでありロータリー会員の親睦であります。ロータリーの親睦に皆様とともに取り組み、ロータリーを皆様とともに楽しみましょう。地区すべての会員の皆様とお会いできることを楽しみにしています。



地区大会長
高畑 宏比

ご挨拶

今年度の地区大会は、徳島ロータリークラブが担当いたします。

今年も昨年同様に二日間開催とし、より有意義でコンパクトな地区大会を目指します。

しかしながら、エンジョイロータリーは徳島ロータリークラブの伝統でもありますので、ご参加の皆様「参加して良かった」との感想を思い出としてお持ち帰りいただけるよう、メンバー丸となって「お接待の心」と「踊る阿呆の精神」で取り組んでいきます。

多くの皆様からのご登録とご出席を心よりお待ちしております。

◎大会のテーマ

ロータリーとロータリー

RotaryとCommunity(地域社会)の歯車を回そう

Community(地域社会)をより幸福にするために、より大きな歯車を回していきたいと願っています。例えば少人数のロータリークラブでは単独で事業をするのに困難なケースや地域社会の各団体と連携し社会課題の解決や社会貢献をした方が効果的なケースも多々あるように思えます。そのような時には複数のロータリークラブや地域社会の諸団体と手を取り合い、ロータリークラブが率先してより大きく、より意義深い活動にしていこうという意味が込められています。

1日目 2024年
5月17日(金)

地区大会記念ゴルフ大会

- 会場/徳島カントリー倶楽部 月の宮コース
- 受付/7:00~
- 開始/8:00~

諮問委員会

- 会場/JRホテルクレメント徳島
- 受付/16:00~
- 開会/16:30

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

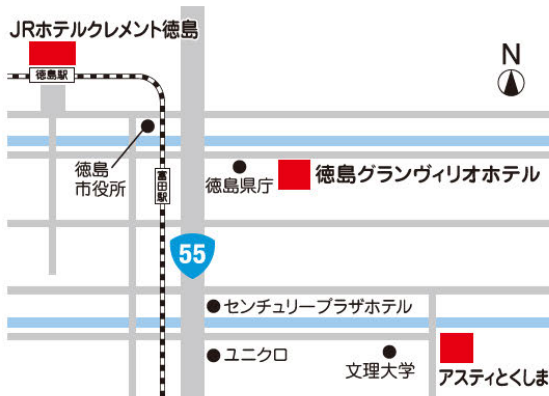
- 会場/JRホテルクレメント徳島
- 受付/18:00~
- 開宴/18:30
- 閉宴/20:30

エクスカッション 藍染体験

- 会場/藍住町歴史館 藍の館
- 集合場所/8:20 JRホテルクレメント徳島 1階ロビー
8:45 徳島グランヴィリオホテル 1階ロビー
- 藍染体験/9:15~10:45
- 到着/11:15 アスティとくしま
- 昼食/11:15~

※各ホテルには戻りませんのでご注意ください。

会場マップ



2日目 2024年
5月18日(土)

大会決議委員会

- 会場/アスティとくしま
- 受付/9:00~
- 開会/9:30
- 閉会/9:50

信任状委員会

- 会場/アスティとくしま
- 受付/9:00~
- 開会/9:30
- 閉会/9:50

会長・幹事協議会

- 会場/アスティとくしま
- 受付/9:30~
- 開会/10:00
- 閉会/11:40

昼食

- 会場/アスティとくしま

本会議

- 会場/アスティとくしま
- 受付/12:00~
- 開会/12:30
- 閉会/17:00

大懇親会

- 会場/徳島グランヴィリオホテル
- 受付/17:30~
- 開宴/18:00
- 閉宴/20:00

大会登録手続きの申込締切りは3/29(金)です

会場案内

- ▶ 徳島カントリー倶楽部 月の宮コース
〒779-3133 徳島県徳島市入田町の宮227
TEL.088-644-3636 FAX.088-644-0360
- ▶ JRホテルクレメント徳島
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1丁目61
TEL.088-656-3111 FAX.088-656-3132
- ▶ アスティとくしま
〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示1-1
TEL.088-624-5111 FAX.088-625-8469
- ▶ 徳島グランヴィリオホテル
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-1
TEL.088-624-1111 FAX.088-624-2375

お問い合わせ

地区大会実行委員会(ガバナー事務所内)

〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL.088-676-2172 FAX.088-676-2173
<https://www.rid2670.jp> Eメール toroku2324@rid.2670.jp(登録)

1 月度出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	1月末 会員数	首比 増減	1月末 女性会員数	例会数
香川第一分区	さぬき	62.96	18	-1	0	3
	東かがわ	93.33	25	2	3	3
	小豆島	90.11	34	-1	2	3
	高松	100.00	88	4	10	3
	高松中央	90.53	34	2	0	3
	高松グリーン	90.00	37	-2	4	3
	高松東	100.00	46	0	5	4
	高松北	85.95	82	2	7	3
	高松西	68.64	42	2	2	3
10RC	高松南	79.20	62	4	2	4
香川第二分区	観音寺	96.03	43	4	4	3
	観音寺東	86.54	27	-1	4	4
	琴平	88.00	9	0	0	4
	丸亀	74.83	55	0	4	3
	丸亀東	54.27	43	4	3	4
	坂出	94.23	40	0	1	4
8RC	坂出東	87.58	70	-1	12	4
	善通寺	87.88	36	-1	0	4

分区	クラブ名	出席率 (%)	1月末 会員数	首比 増減	1月末 女性会員数	例会数
高知第一分区	安芸	94.52	20	1	2	4
	中芸	91.30	12	0	0	2
	香長	100.00	10	0	0	2
	高知中央	72.48	45	-1	0	3
	高知東	100.00	57	4	6	4
	高知南	91.28	81	4	10	3
7RC	高知ロイヤル	89.55	23	2	4	3
高知第二分区	高知	89.36	88	-1	10	3
	高知西	90.78	75	0	3	3
	高知北	86.81	34	2	3	3
	中村	89.78	57	3	7	4
	四万十	80.49	11	1	1	4
	仁淀	80.00	16	-1	2	2
	宿毛	53.52	28	2	1	3
	8RC	須崎	66.67	15	1	0

分区	クラブ名	出席率 (%)	1月末 会員数	首比 増減	1月末 女性会員数	例会数
愛媛第一分区	今治	100.00	51	0	3	3
	今治北	87.30	21	0	1	3
	今治南	99.58	66	2	0	3
	伊予三島	94.12	34	-2	1	4
	川之江	93.09	47	-1	0	4
	新居浜	100.00	68	0	2	3
	新居浜南	88.00	17	2	3	3
	西条	94.06	28	0	1	4
	9RC	東予	99.13	30	0	2
愛媛第二分区	北条	82.35	9	-2	0	2
	伊予	82.17	33	0	0	4
	道後	79.31	30	1	2	3
	松山	64.51	71	4	5	4
	松山東	71.59	23	-1	0	4
	松山北	82.14	29	2	2	2
	松山南	88.12	50	-2	5	2
	松山西	71.76	23	-1	2	4
	大洲	78.23	32	-1	2	4
	宇和島	90.74	18	0	2	3
	11RC	八幡浜	86.67	22	0	0

分区	クラブ名	出席率 (%)	1月末 会員数	首比 増減	1月末 女性会員数	例会数
徳島第一分区	徳島	95.47	81	2	5	3
	徳島東	73.00	54	-1	2	3
	徳島北	86.01	31	1	6	3
	徳島プリンス	85.90	77	-2	11	3
	阿南	68.63	53	-1	5	4
	阿南南	82.98	49	1	0	4
	小松島	84.21	19	1	0	4
	小松島南	63.89	18	-3	0	4
	阿南中央	81.60	20	-1	3	3
	10RC	徳島眉山	66.67	13	0	1
徳島第二分区	阿波池田	60.98	41	0	0	4
	御所	78.00	26	1	5	4
	鴨島	71.59	47	-2	4	4
	鳴門	64.03	48	4	5	3
	鳴門中央	74.45	37	0	2	4
	徳島中央	70.37	27	1	4	2
	徳島南	58.78	37	2	3	4
	徳島西	87.88	34	2	4	3
	脇町	79.17	40	0	2	3
	阿波徳島	32.60	23	0	1	2
	11RC	美馬	62.96	27	0	4

	出席率 (%)	1月末 会員数	首比増減	1月末 女性会員数
74RC合計	82.01	2,867	40	212

受賞者一覧

マルチプル 米山功労者



岡田 祥司
高知西RC

マルチプル・ポール ・ハリス・フェロー



鏡原 良則
高松西RC

ポール・ハリス・フェロー



大西 一正
高松西RC



岡田 和幸
高松西RC

ポール・ハリス・フェロー



吉岡 哲哉
高松西RC



野町 和也
高知東RC

物故会員



松村 元起
高松RC
2023年12月12日ご逝去
享年95歳

ご冥福をお祈り申し上げます

物故会員



福田 正夫
東予RC
2024年1月1日ご逝去
享年95歳

ご冥福をお祈り申し上げます

ガバナー事務所から情報配信いたします。



是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信は従来の冊子の配布に変えてネット配信となっています。また、youtubeでの配信も行っていますので、ぜひご活用ください。ガバナー事務所のHPでの月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

●物故会員の連絡について

クラブ名・氏名・逝去年月日を記載の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●出席報告について

毎月最終例会後、翌日15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

●受賞者紹介について

所定のエクセルファイルにクラブ名・氏名・受賞種別を入力の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●クラブの行事や活動状況について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

ガバナー月信の締切は毎月15日です。

↓までお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

e-mail:tokushima2023-24@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事:前田 康人/担当幹事:松下浩太郎

〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL:088-676-2172 FAX:088-676-2173

